関係法令
<ul style="list-style-type: none"> ・日本国憲法 ・教育基本法 ・学校教育法 ・学習指導要領及び解説 ・宮城県教育基本計画や方針

生徒の実態
<p>温厚純朴な性格のものが大半を占めるが、一方で社会性や規範意識が希薄なものもある。また、小中学校時代に不登校を経験してきているものが多い。自己肯定感を持って、周囲に流されやすい傾向がある。学力と進路意識は個人差が大きく、国立大学に進学するものがある一方で、卒業後、定職に就かないものや離職するものも少なくない。多くの生徒が、アルバイト等をして家計を助けている。通学区域が広範囲にわたり、石巻管外から通学する生徒もいる。</p>

保護者の実態
<p>経済的に苦しい家庭が多い。両親が揃っていない家庭もある。子どもの教育に熱心でない保護者もいるが総じて学校に対しては協力的で理解がある。</p>

地域の実態
<p>漁業と農業が主な産業であり、近くには航空自衛隊の基地がある。地域経済は低迷傾向にあり、高校生に対する求人数も少ない。本校が地域との連携を呼び掛ける際には、関係機関等が協力的である。</p>

総合的な学習(探求)における指導方針及び内容
<ul style="list-style-type: none"> ・フィールドワークを交えた体験的な活動に取り組む中で、学び方やものの見方を身に付ける。 ・職業や現代的課題などについて調べていく中で、自分の適性や将来の進路について考えを深め、自己実現に向かって前向きに取り組んでいこうとする態度を育成する。 ・キャリア発達段階に応じた課題を与え、自分の役割や期待されていることを自覚し、職業をとおして積極的に社会へ貢献しようとする意志を高める。 ・生き方の多様な選択可能性を理解し、将来の夢や希望を抱くことができるように指導する。また、自分の意志と責任で自己の進路を選択する能力を身に付けさせる。

学びの環境整備
<ul style="list-style-type: none"> ・潤いのある環境づくりを進める。 ・学校が安心できる場として機能できるよう、ソフト面とハード面を整備する。 ・悩みを確かに相談できる雰囲気づくりに努める。

教育理念
人に優しい人づくり

教育目標
<p>自ら主体的に学ぶとともに、豊かな人間性を育み、自立した人間として自信と誇りをもって、進んで社会に貢献する人材を育成する。</p>

教育の方針
<ol style="list-style-type: none"> (1) 多様な学習形態に対応 (2) 確かな学力の養成 (3) 情操教育の充実 (4) 他を思いやる心の育成 (5) 正しい判断ができる能力の育成 (6) 自己表現能力の育成 (7) 確かな進路実現 (8) 地域に開かれた学校づくり

道徳教育の重点目標
<ol style="list-style-type: none"> (1) 規則正しい生活習慣と食習慣を身に付けさせる。 (2) 自他を尊重する心や互いの個性を認め合うことにより自己肯定感の育成を図る。 (3) 正しい職業観を育て、社会の一員としての自覚を身に付けさせる。 (4) 正しく判断し、正しく行動できる正義感と自立心を育成する。 (5) 理想の実現に向かって努力を続ける強い意志を育成する。

特別活動における指導方針及び内容
<ul style="list-style-type: none"> ・望ましい集団活動をとおり、心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図り、集団や社会の一員として、よりよい生活を築こうとする自主的・自立的な精神を育てるとともに、人間としての生き方・在り方についての考えを深め、自己を生かす能力を養う。 【ホームルーム活動】互いの人生観や価値観を語り合える空間として機能させる。 【生徒会活動】学校生活の充実と向上を図る活動とおし、学校への帰属意識を高める。 【体育的・文化的学校行事】みんなで協力して、何かを成し遂げたり、作り上げたりする経験をおとし、社会性を育てるとともに、一体感を醸成する。 【儀式的学校行事】通常の場と儀式的な場の違いを理解させ、場に相応しい容儀や態度をとることができる能力を養う。

家庭・地域との連携
<ul style="list-style-type: none"> ・学校教育と家庭教育の役割を互いに理解し合い、保護者とも連携して教育目標の具現化に努める。 ・地域と連携し、地域によって育てられる学校を目指す。 ・PTAや同窓会をはじめとする教育力を、積極的に教育活動に取り込む。

道徳教育の推進体制
<p>○道徳教育連携推進委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ⅠⅡ部教頭(委員長) 総括 ・Ⅲ部教頭(副委員長) 総括 ・主幹教諭(事務局) 趣旨周知 ・総務部 保護者・地域との連携 ・教務部 教職員の資質向上や学習環境の改善等に関する事 ・生徒指導部 生徒指導に関する事 ・ガイダンス部 教育課程全般(検討・改善・編成) ・進路指導部 進路指導に関する事 ・保健厚生部 保健指導に関する事

各教科・科目における指導方針及び内容
<ul style="list-style-type: none"> 【国語】相手の考えを理解し、自分の考えを正しく伝える能力を養う。 【地歴】互いの歴史や文化を尊重し、ともに生きていく態度を養う。 【公民】平和で民主的な社会の一員としての資質を養う。 【数学】ものごとを論理的に考える態度を養う。 【理科】科学的な自然観を育成する。 【保体】健康の保持増進に向け、精神の育成と体力の向上を図る。 【芸術】芸術を愛好する精神を育成し、感性を高め豊かな情操を養う。 【英語】異文化を認め、尊重する態度を養う。 【家庭】家庭の大切さを理解し、家族が互いに協力し合う精神を養う。 【情報】情報に関するマナーやモラルの大切さを理解させる。 【商業】経済社会の発展に寄与する能力と態度を育成する。 【福祉】福祉の推進に寄与する能力と実践的な態度を育てる。

道徳的実践の日常的活動
<ul style="list-style-type: none"> 【登下校時】交通ルールとマナーを遵守させる。 【休憩時間】公共物を大切に扱い、安全な生活を自ら作る態度を育てる。 【清掃】感謝の心を育て、互いに協力し合い、責任を分担する態度を養う。